

花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和7年12月10日 No.71

豊田自動織機による訪問ミニコンサート(5・6年生)

社会・地球の調和のとれた持続可能な発展に貢献するために、各国の文化・慣習・歴史を尊重しながら、積極的に社会貢献活動を行って見える豊田自動織機。その社会貢献活動の一つとして、NPO法人「子どもに音楽を」とともに、「訪問ミニコンサート」を開催していただきました。

本日来てくださった方は、ヴァイオリンの渡辺玲子様、ピアノの坂野伊都子様です。

歌声発表会で歌った「ふるさと」「マイバード」を演奏していただき、それに合わせて子どもたちが歌う場面も作っていただきました。心に残る「訪問ミニコンサート」になりました。



音楽家プロフィール

ヴァイオリン／渡辺 玲子(わたなべ れいこ)



第50回日本音楽コンクールにおいて最年少(15歳)優勝。同時に第1回増沢賞受賞。1984年ヴィオッティ、1986年パガニーニ国際コンクールで最高位を受賞。1992年ジュリアード音楽院大学院を修了。国内外のオーケストラと共演多数。2005年、第35回エクソン・モービル音楽奨励賞受賞。2018年、サンクトペテルブルクで開かれた第2回ユーラシア・ウィメンズ・フォーラムにて、世界で活躍する女性に与えられる「リコグニション・アワード2018」を受賞。

ピアノ／坂野 伊都子(さかの いつこ)



国立音楽大学ピアノ科を首席で卒業。武岡賞受賞。宮内庁桃華楽堂にて御前演奏を行う。第69回日本音楽コンクール第2位受賞を皮切りに国内外の音楽祭、録音等様々な室内楽プロジェクトに積極的に参加。2002年第7回「Trio di Trieste」国際室内楽コンクール(イタリア)にてデュオ最高位受賞。精力的な演奏活動の傍ら、現在は国立音楽大学附属高等学校にて後進の指導にもあたる。



花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～

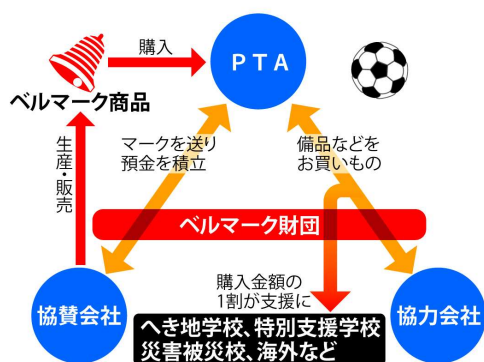


高浜市立吉浜小学校
令和7年12月11日 No.72

ご協力ありがとうございました

福祉委員会のベルマーク運動。今年度は40000点を目標として掲げ、活動に取り組んできました。

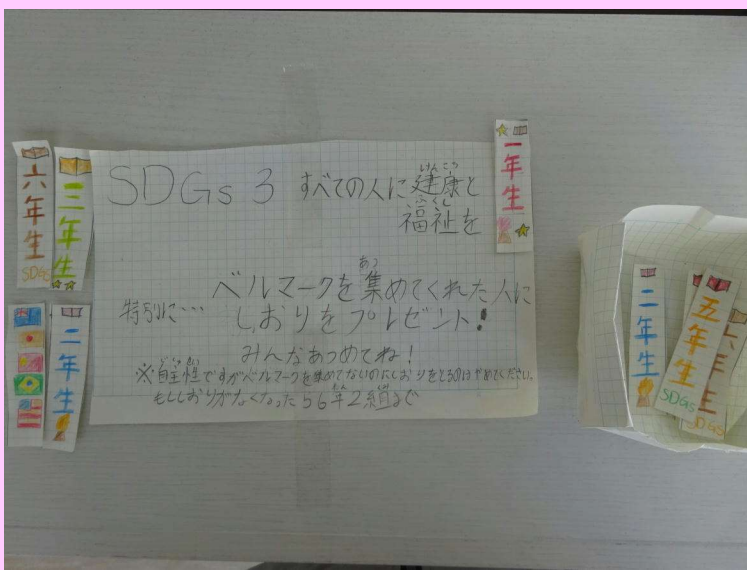
そして、10月からのベルマークキャンペーンを経て、12月3日現在で目標を大きく上回る57810点を集めることができました。ご協力いただきましたみなさん、本当にありがとうございました。



ベルマークは1点1円の計算で、学校(子どもたち)に必要なものを購入することができます。今回は体育で使うハードルを4台購入させていただきました。

ベルマーク運動は引き続き行われていて、6年生は総合的な学習で取り組んでいるSDGsの学習に絡めて、写真下のような活動が行われています。引き続きベルマーク活動にご協力いただきますようお願いいたします。

福祉委員会の皆さん、ベルマークの提出には、協賛会社ごとに仕分け、点数を計算するなど、大変な作業が必要ですが、よく頑張ってくれました。活動を支え、盛り立ててくださいありがとうございました。



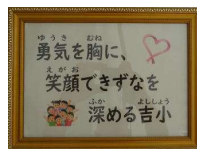
図書室クリスマスバージョン



12月に入り、図書室の前にはクリスマスツリーが飾られ、クリスマスにちなんだ本が並べられています。こんな様子を見てか、子どもたちは来るクリスマスを楽しみにしているようです。「もうサンタさんにプレゼントを頼んだ」と教えてくれる子もいました。ちなみにクリスマスツリーに使われる木は「もみの木」です。1年中、葉をつけているもみの木は、永遠の命や希望の象徴とされていて、そこからクリスマスツリーという風習が生まれたそうです。一般的に、宗教的な意味合いをもつ地域と異なる日本のクリスマス。冬の季節行事のように感じますが、皆さんのクリスマスはいかがでしょうか。

花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和7年12月12日 No.73

秋のおもちゃ遊び



園児たちは毎年、このような体験をさせてもらうことで、小学校に興味をもって、入学への気持ちを高めていきます。貴重な機会をありがとうございます。昨年度はお客さんだった1年生の子たちの成長した姿を見ることができて、うれしく思います。

<園の先生より>



どんぐりなど、秋の素材で作ったおもちゃ。園の子どもたちを招いて手づくりおもちゃの遊び体験をしてもらいました。小学校では上級生に助けをもらうことが多い1年生ですが、この日は立派なお兄さん・お姉さんとして園の子どもたちにやさしく接し、その姿は大変頼もしいものでした。

花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和7年12月16日 No.74

根拠をもって予想すること



4年「もののあたままり方」の学習における発展的な学習のように思われましたが、「暖房をつける。風の向きをどうすると全体が効率よく温まるか」について子どもたちが意見を伝え合っている場面を見ました。

子どもたちの考えは「風の向きは上向き」「風の向きは下向き」の2つに分かれていました。「上向き」の子たちは、「温かい空気は上のほうにたまるので、やがてそれが下がっていき全体が温まる」という考えでした。一方「下向き」の子たちは、「下の空気が温められてそれが上に行く。この繰り返しで全体が温まる」というものでした。

どちらの考えも、これまでの学習の成果をもとに考えられており、感心しながら聞いていました。このように、理科の学習では学習経験を生かして根拠のある予想や仮説を発想する力を育むことが狙いの一つです。このように身につけた力が子どもたちのこれからの人生において生きる力となることを期待しています。この話し合いのしめくりに杉浦教諭が、「正解とか不正解とかではない。こうやって自分なりの根拠をもって予想したり考えたりすること大事なんだ」と話されたこと、それに対して、うんうんとうなずく子どもたちの姿が大変印象的でした。

おめでとう！ 次も頑張ってください

11月8日、9日に栃木県の日環アリーナ栃木で行われた第26回関東小学生オープンバドミントン大会。この大会に愛知県代表として参加した6年生の長尾柚希さん。ダブルス1、シングル2からなる選抜チームでシングル戦に出場しました。予選リーグでは、千葉県選抜に敗れたものの山梨県、神奈川県選抜チームに勝利し、Aブロックの1位として決勝リーグに進出しました。東京都・茨城県・愛知県選抜による決勝リーグでは、両チームに勝利し、見事、愛知県選抜が優勝しました。長尾さんは両チームとの対戦で、シングル戦に出場し、いずれもストレート勝ち、愛知県選抜の優勝に大きく貢献しました。本当におめでとうございます。

そして、12月19日から23日まで広島県の広島グリーンアリーナで行われる第34回全国小学生バドミントン選手権大会に団体戦愛知県代表チームの一員として、さらに、東海小学生バドミントン連盟の推薦選手として個人戦にも出場することになりました。長尾さんの健闘を祈っています。がんばってくださいね。



メリークリスマス！ ようこそ吉浜小学校へ



南校舎1階来客用玄関によしのめの子どもたちによるクリスマスツリーが設置されました。来校の機会がありましたらご覧ください。

花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和7年12月17日 No.75

気持ちのよいあいさつ



「コパン」での水泳の学習が始まりました。今年度もコパンのマイクロバスを使って出かけていきます。昨年度は明治用水沿いの道路で乗降していましたが、子どもたちの安全を考え、校内で乗降するようにしました。これまでは、マイクロバスを校内に乗り入れることができませんでしたが、大規模改修工事で駐車場が拡張されたことに加え、東門前の歩道のブロックの幅を広げていただき、乗り入れが可能になりました。ただ、門扉の開閉、校内車止めの撤去を都度行う必要があります。

今日は、3年生の2学級が出かけていきました。門を開閉しながら見ていると、大きな声が聞こえてきます。バスに乗り込む時に、「おはようございます」「お願いします」など、一人一人が運転手さんに声をかけているのです。

これは戻ってきた時も楽しみだと思い、乗り込む時と同様、「ありがとうございました」と、一人一人が口にしながらいりてきました。

後に3年生の担任から、『運転手さんが、「こんなふうに一人一人があいさつをしてくれるんですね。大変気持ちのよい子どもたちですね』と話されると聞きました。そうするように指導されたわけでもなく、自然にこのような行動ができる子どもたち。彼らにとっては特別なことではなく、日常のことなんでしょうが、その行動を大変すばらしいと思います。

「(運転手さんに)褒めてもらえたことを子どもたちに返してやります」と笑顔の担任でした。やはり自ら考え、よいと思ったことを実行する子どもたちを認めていく教員や家族のみなさんあってこそですね。